

平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

1. 学校概要

学校名 岡崎市立南中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

所在地 〒444-0840
愛知県岡崎市戸崎町字野畔8番地1

E-mail minami@st.oklab.ed.jp

Website _____

児童生徒数 男子 215名 女子 227名 合計 442名
児童・生徒の年齢 13歳～15歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) 全校での活動

A. 継続的な募金（国際的な視野を広げる生徒会活動）

平成26年度より、生徒会役員の提案による、「10円募金」が始まった。開始当初は、ブルキナファソへの支援として、毎月10日を「10円募金の日」に設定して募金活動を行った。今年度で2年目となるこの活動は、ユニセフや赤十字を通して、各国への支援に形を変えて行われている。定期的に、各国の現状をプリントにまとめて伝えることで、国際的な視野を広げるきっかけとしている。また、災害等が起こった国や地域に対しても、臨時で募金活動を行ってきた。

B. トップランナーに学ぶ会（地域の活躍、国際理解、視野を広げる活動）

主に各学期の始業式に、「トップランナーから学ぶ会」を行っている。これは、主に岡崎出身で各方面における先進的な取り組みをしている方を講師として招き、講演をいただいたり、演奏・実演をしていただいたりする会である。第一回は岡崎市長内田康宏氏、その後、戦場カメラマン、タップダンサー、農場経営者、看護学校教授、洋菓子職人等を講師に招いた。会の後、生徒は感謝の手紙を書いている。



タップダンサーを招いて（演奏・写真右上）
洋菓子職人を招いて（講演・写真右下）

C. 交換留学生とのかかわり（国際的視野を広げる活動）

本校生徒会長がニューポートビーチ市との交換留学を行った。留学後は、体験報告会を開き、アメリカの文化を伝えた。また、ニューポートビーチ市からは、約2週間、中学校3年生の交換留学生が来日した。本校生徒は、留学生と共に英語の授業や書写の授業、部活動などを行った。アメリカの文化について学ぶだけでなく、日本の文化を伝える側として、「毛筆」を教えた。「知りたい」「学びたい」という意識が強かった国際交流に、「伝えたい」という意識が芽生える活動となった。



(2) 総合的な学習の時間

A. 地域講師の会（伝統文化を体験し、地域の伝統に目を向ける活動）

1年生の総合的な学習の時間には、地域人材バンクを利用して、「地域講師の会」を行った。生徒には、事前に希望調査を行い、11の講座に分かれての実施となった。地域の方々を講師として招き、伝統文化等を体験するこの会では、伝統文化を学ぶだけでなく、地域の方々との交流を通して、「伝統を後世に伝えていこうとする姿勢」を学ぶことができた。

No.	講座
1	日本の着物体験
2	箏で合奏を楽しみましょう
3	腕時計のしくみと組立
4	自分で考える折り紙(折り紙Ⅰ)
5	折り紙を楽しもう(折り紙Ⅱ)
6	鑄造キーホルダー
7	三河仏壇の木彫をしよう
8	消しゴムはんこ作りとハンコの話
9	はり絵
10	ちいさなしかけ絵本を作ろう
11	レッツダンス

腕時計のしくみと組立 (写真左)
日本の着物体験 (写真右)



(2) 活動時間について (下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用 (総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他 ()